

## 化粧品の安定性試験について

化粧品は製造から3年以内で変質するもの以外は、使用期限を表示しなくてもよいとされています。そのため、多くの化粧品には使用期限や製造年月日が記載されていませんが、3年間（未開封かつ適切な保存条件のもと）は正常に使用できることを保証することが必要となってきます。化粧品の安定性試験とは、化粧品の品質が時間経過とともにどのように変化するかを明らかにするための試験です。具体的には、化粧品の使用期限である3年間安定であるかを確認するために、温度や湿度の負荷をかけて試験します。ただ化粧品の安定性試験については、公的な規格が無いいため、弊機構では厚生労働省が作成した医薬品を対象とした安定性ガイドライン<sup>(注)</sup>に準じて確認試験を実施しております。

※ 医薬品有効成分の化学的変化を基に設定されており、加速試験の結果が物理的変化の予測に適用できるとは限りません。



### 試験詳細

#### 加速試験条件

温湿度：40℃±2℃／75%RH±5%

保管期間：6ヵ月

測定項目：外観・性状（分離・変色）、におい、粘度、pH、質量など

※測定期間中0, 1, 3, 6ヵ月に抜き取り検査を行います。  
測定ポイントご希望により変更可能です。

※苛酷条件（50、60℃）にも対応しております。



恒温恒湿器

試験をご要望の際は下記までお問い合わせください。



上記試験以外にも各種試験を受託しております。  
社内試験の外注をご検討であれば是非お問い合わせください。



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。